

《地獄の門》の上部中央に置かれ、上から地獄を見下ろす《考える人》は、のちに門から切り離されて拡大版の独立した像となりました。



《考える人》をいろいろな位置から見て、この像が表現していると思われる言葉を下から選んでみよう。下にはない言葉が浮かんだらそれも書いてみよう。

緊張 へとへと 幸せ 孤独
 怒り のんびり 不安
 びっくり 恥ずかしい 退屈

あなたの言葉：



あなたが気に入った位置から見た《考える人》をスケッチしよう。

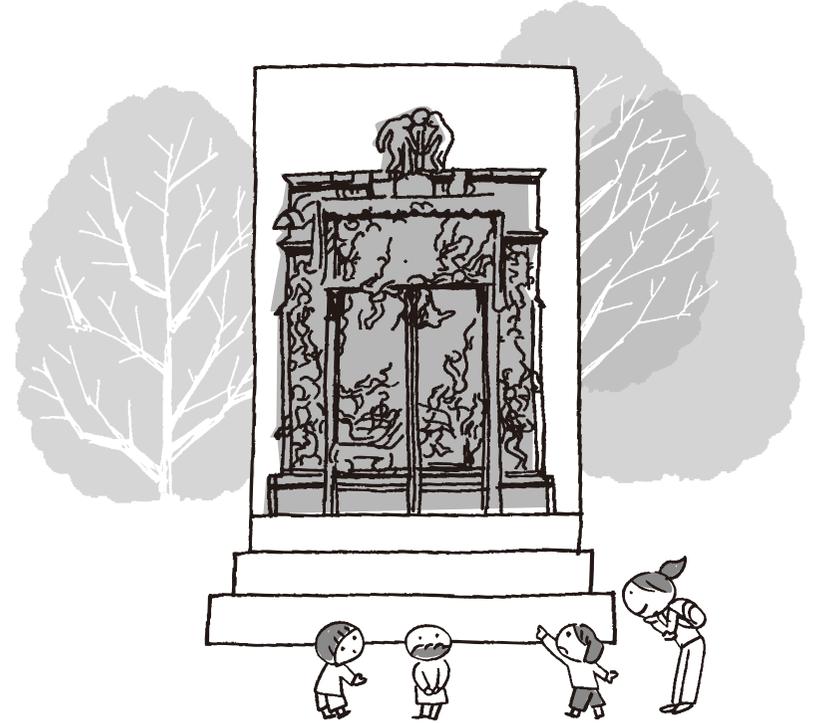


《考える人（拡大作）》1881-82年（原型）、1902-03年（拡大）、1926年（鑄造）



ちょうこく ロダンの彫刻

じっくり見たら…



オーギュスト・ロダンは、1840年にパリに生まれ、フランスで活躍した彫刻家です。国立西洋美術館は、現在、ロダンの彫刻60点を所蔵しています。美術館では、その中から《地獄の門》《考える人（拡大作）》《カレーの市民》を前庭に展示しています。このワークシートを使って、3点の作品をじっくり見てみましょう。

名前

日付 年 月 日

小中学生用

エンピツを使いましょう。



この作品の前であなたが最初に思ったことは？

ロダンが新しく建設されるパリの装飾美術館のため門の注文を受けました。この門には、イタリアの詩人ダンテが書いた『神曲』「地獄篇」の物語をもとに、地獄で悩み苦しむ沢山の人たちが表現されています。色々な姿の人たちをじっくり見てみましょう。



《地獄の門》1880-90年頃/1917年（原型）、1930-33年（鑄造）

気になる人を見つけよう。

見つけた人はどこにいますか？ ○で囲んでみよう。

その人が気になった理由は？



《カレーの市民》1884-88年（原型）、1953年（鑄造）

ワークをはじめる前に…
彫刻のまわりを一周して、よく観察しよう。

表現されているのは、14世紀、イギリス国王率いる軍隊からカレー市を救うため、人質として名乗りをあげた市民たちです。



何人いる？

人



気になる人を1人選んで
絵に描いてみよう。



その人はどんな気持ちだろう？
当てはまるものに○をつけよう。

悲しんでいる 喜んでいる

苦しんでいる 感動している

怒っている 我慢している

ほかに思いつく人は書いてみよう。